

創立 20 周年記念特大号

第 105号

カトレアだより

発行日：2020 年（令和 2 年）1 月 10 日

〒191-0011

東京都日野市日野本町 6-3-17

TEL 042-589-2250

医療法人社団 英世会

介護老人保健施設 カトレア

新年あけましておめでとうございます。

本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

御蔭様で介護老人保健施設カトレアは、今年 20 周年を迎えました。これを一つの節目として、新たな気持ちで、更により良い施設を目指してまいります。



今後とも何卒ご指導ご鞭撻のほど
お願い申し上げます。

介護老人保健施設カトレア 職員一同



昨年、ペットボトルのツリーと、東京 2020 オリンピックの成功を願って五輪のリースをつくりました。

せっかく作ったので、クリスマスバージョンから
お正月バージョンへと模様替え。これから餅花も飾ります。
是非ご面会時にご覧ください。



新年のご挨拶

施設長 青木 利明

あけましておめでとうございます。

介護老人保健施設カトレアは、一昨年 4 月より在宅復帰・在宅療養支援機能を強化する在宅超強化型老健施設となり、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築に協力してまいりました。

本年度も更に、国の方針に従いまして、リハビリ・在宅復帰の強化をしてまいります。

スタッフ一同、地域の皆様のために、利用者の皆様とともに施設のサービス内容・運営方法に更なる努力を続けて、皆様に信頼・ご満足いただける施設にしてまいります。

新しい年が皆様に良い年となりますようにお祈り申し上げます。

新年のご挨拶

副施設長(事務長兼務) 上田 雅美

新年明けましておめでとうございます。日頃、ご利用者、ご家族始め、地域の皆様には当施設の運営に対してご厚誼ご支援を賜り、誠にありがとうございます。

昨年は、「未だかつて経験したことがない」豪雨や台風、猛暑などの気候変動のため災害が頻発いたしました。施設でも、水害・地震対策、夏の酷暑対策など、気候変動に対してのリスクマネジメントを更に徹底していく必要があると強く感じました。未だ被災から復興できない方々もたくさんおられます。改めて心よりお見舞い申し上げたいと思います。

平成12年4月に介護保険制度がスタートいたしました。カトレアは同年の1月に開設し、今年は創立20周年を迎えました。日野市で最初の介護老人保健施設、そして当法人で最初の老健として、いろいろな意味で長子としてさまざまなことに取り組んでまいりました。今年は、更に幅を広げて、地域との交流を深め、皆様に信頼される施設作りに力をいれていき、施設をご利用される方々だけでなく、地域に貢献できる施設作りを目指してまいりたいと思っております。

本年も何卒宜しくお願いいたします。

新年のご挨拶

副施設長(看護長) 土屋 裕美子

謹んで新年のお喜びを申し上げます。

旧年中はカトレアの施設運営に沢山のお力添え、ご支援を賜り心より厚く御礼申し上げます。

カトレアは今年で20周年を迎えます、そして日本で開催されるオリンピックの年でもあります。私達、カトレアスタッフも20周年を記念に、中庭にリサイクル意識の啓発にと、ペットボトルツリーと五輪のリースを作ってみました。ご利用者からは、「綺麗～！！」と好評です。

本年度も、ご利用者の健康管理に努め、英世会の基本理念であります「入りくる人には安らぎを、去り行く人には幸せを」モットーに、一人ひとりのご利用者と向き合って参りたいと思っております。

本年が皆様にとって、輝かしい年になりますように心よりお祈り申し上げます。



新年のご挨拶

入所介護長 荻原 輝美

あけましておめでとうございます。

昨年は、ひとかたならぬご高配にあずかりまして誠にありがとうございました。

カトレアは今年 20 周年を迎えました。ご利用者の皆様が、日々思い思いにゆつくりと過ごせるよう職員一同新たな気持ちで努めてまいります。

本年も何卒よろしく願いいたします。

新年のご挨拶

通所介護長 兼子 明大

謹んで新春をお祝い申し上げます。旧年中はデイケアのご利用に感謝し、又ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございました。お陰様でカトレアも創立20周年を迎えることが出来ました。

私もカトレアに入職してから19年が経とうとしています。今まで振り返ると、ご利用者や職員と沢山の出会いや別れもありましたが、その中で色々な事を学び介護の経験を積んでまいりました。これからも介護職として初めて務めた頃の思いや気持ちを忘れずに、ご利用者やご家族の思いを理解し、より良いデイケアを目指していきたいと思えます。デイケアご利用の中で、ご相談や何かお気づきの点等ございましたら、何なりと教えて頂ければと思えますので、こちらからも変わらぬご愛顧のほど心よりお願い申し上げます。本年もご利用者、ご家族の皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。寒い日が続きますがご自愛ください。

新年のご挨拶

相談室室長 長谷川 浩司

令和2年1月 新年明けましておめでとうございます。旧年中に賜りましたご厚情に感謝し、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

当施設が 20 周年を迎えることが出来たことは、ご利用者、ご家族やその他の方々からの笑顔に支えていただいたお蔭と思っております。

新年のご挨拶にあたり、初心に立ち返り介護老人保健施設としての役割・機能を発揮することが、日常生活での生活リハビリとなり、ご利用者の心身の健康及び生活の質の改善・リハビリテーションにつながることを念頭に考えて取り組み、より一層安心してご利用いただけるように心がけていく所存です。改善できる点につきましても、1つ1つ鋭意努力してまいります。

本年もスタッフ一同、笑顔を忘れずに誠心誠意努めていく所存です。本年も倍旧のご支援を賜りますよう、何卒よろしく願い申し上げます。

新年のご挨拶

リハビリテーション室室長 石井 雄大

ご利用者・ご家族の皆様、新年あけましておめでとうございます。

旧年中は格別のお引き立てをいただき、誠にありがとうございました。

本年も、皆様により一層良いリハビリテーションサービス提供できる施設を目指し研鑽を致します。

今年のリハビリテーション室は入所では、在宅復帰支援における入所時、退所時の家屋訪問や外泊・外出の場面で今まで以上の質的援助が出来るように努めます。通所・訪問では入所者様の退所後のフォローアップや目標到達に向けたマネジメントの質向上等を目指し、3部門において施設・地域に更に貢献し皆様へ最良のサービス還元いたします。また、4月以降は新卒セラピストの新規採用も予定しており、充実したセラピスト数を確保したうえで、チーム一丸となって職員ひとり一人が努めてまいります。

本年も変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

11月 高幡不動尊 菊祭り

11月12日に高幡不動尊へ菊祭り見学に行ってきました。菊は日野市の市花でもあります。多摩地域最大のこの菊祭りには、多摩地域の菊愛好家の団体が1300鉢もの菊花を出品されます。



大菊 盆栽、切花など、色とりどりの菊は、眼を見張るばかりの美しさで、参加されたご利用者は、感嘆の声を上げながら見学しておられました。

もう一日見学会を予定しておりましたが、天候の関係で、お連れできないフロアもあり、残念でした。

12月 行事



12月15日は、1階のデイフロアで昔の紅白歌合戦のビデオ上映会を行いました。懐かしい歌手たちの夢の競演映像に、涙を流して見ておられるご利用者もいました。

最近、デイフロアに大きなスクリーンを設置いたしましたので、またこのような上映会を企画したいと思います。

12月22日は、各フロアでクリスマス会を行いました。

ボランティアさんの手品ショー、民謡の会「はまやらわ」さんにお越しいただき、和様のクリスマス会を楽しんで頂きました。ボランティアの皆様、ありがとうございました。



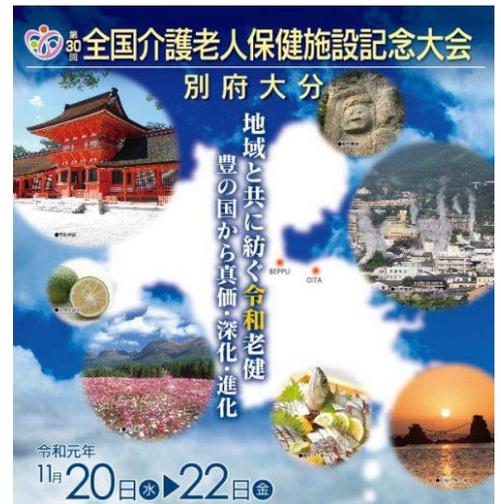
「全国介護老人保健施設記念大会 別府大分」へ参加してまいりました

昨年11月21・22日に、大分県別府市で開催された「全国介護老人保健施設記念大会」に行つてまいりました。この大会は、毎年場所を変えて開催されております。

当法人で、総勢32名、カトレアでは10名の職員が参加いたしました。

老健でのサービスに関係した、1000題近くの演題がいくつかの会場に分けて発表され、自分が興味をもった演題を、聴いて回ります。

カトレアでは、5名の職員が、演題発表をいたしました。



- ①「日々、忙しくても利用者様と笑顔で過ごすために」
2階介護士 前田 史子・松浦 さなえ
- ②「排せつ支援加算とその取り組み～心地よい排泄ケアのために～」
3階介護士 美保 佳代子・熊谷 博之
- ③「褥瘡マネジメントの取り組み～入所者全員のリスク評価と
予防計画立案、そしてケアへ～」
看護長 土屋 裕美子・看護主任 五林 征子
- ④「R4導入の効果と今後の課題～老健が老健であるために～」
介護支援専門員 鈴木 直大
- ⑤「退院後の不安が軽減し独居生活に適応が見られた事例
～リハビリマネジメントの視点から～」
作業療法士 渡邊 恒太

別府市の
ゆるキャラ
べっぴん



老健大会は、演題発表だけでなく、シンポジウム・講演会などもあり、とても勉強になります。大会参加後は、参加職員が、それぞれ学んできたテーマで施設に取り入れたいものを、具体的にどのようにいつ頃までに実行できるか、という宿題も課せられております。

創立20周年を迎えたカトレアが、更に成熟した施設になるために、それぞれの職員の専門分野において、大会で学んできたことをフィードバックできるように取り組んでまいりたいと思います。

(今年は仙台です)



